

2026年度

社 会 人
入 学 者 選 抜 要 項

- 学部・学科の「入学者受入れの方針」は、本学公式サイトならびに「入試ガイド」に掲載していますので、出願時に必ず確認してください。
- この「入学者選抜要項」には、出願から入学手続きまでのすべての事項が記載してありますので、よく読んで手続きに間違いのないよう十分に注意してください。
- 本冊子の記載内容に変更が生じた場合や自然災害等の特別措置が生じた場合は、本学入試情報サイトで随時お知らせします。



大阪学院大学

■ 目次

入学者受入れの方針	1
概要	
入試日程一覧	1
注意事項	1
個人情報の取り扱い	2
募集人員	3
出願資格	3
選抜内容・選抜方法	
選抜内容	3
選抜方法	3
出願	
出願から合格発表までの流れ	4
出願書類	5
マイページの登録	5
インターネット出願登録	6
登録内容に誤りがある場合の対応	7
入学検定料の支払い	7
出願書類の郵送	7
「志願票」「宛名ラベル」が印刷できない場合	8
受験票	8
試験日程	8
合格発表	8
入学手続	
入学手続	9
在留カードの更新	9
その他	
入学前の既修得単位の認定	9
入学辞退	9
入学金・学費および諸会費	9
問い合わせ先	11
小論文の内容・キーワード	12
前期日程	12
後期日程	14
よくある質問	17
試験会場案内	18

* 志望理由書

入学者受入れの方針

建学の精神

本学は、教育と学術の研究を通じ、広く一般社会に貢献し、
且つ人類の福祉と平和に寄与する視野の広い実践的な人材の育成を目的とする。

大阪学院大学は、建学の精神に基づき、社会に貢献できる人材の育成に取り組んでいます。
各学部・学科が掲げる教育目的達成のための「入学者受入れの方針」は、本学公式サイトならびに「入試ガイド」に掲載していますので、出願時に必ず確認してください。



なお、各学部が定める教育目標、卒業認定・学位授与の方針、教育課程編成・実施の方針は本学公式サイトに掲載しています。志望学部の内容を十分に理解の上、出願してください。

■ 入試日程一覧

日程の内容については、各項目で詳しく説明しています。

内 容	前 期 日 程	後 期 日 程
出願期間	11月 17日（月）～ 11月 26日（水）	1月 30日（金）～ 2月 10日（火）
受験票公開期間	12月 3日（水）～ 12月 6日（土）	2月 17日（火）～ 2月 21日（土）
試験日	12月 6日（土）	2月 21日（土）
合否発表期間	12月 9日（火）～ 12月 11日（木）	2月 27日（金）～ 3月 2日（月）
入学手続1次締切日	12月 19日（金）	3月 11日（水）
入学手続2次締切日	1月 13日（火）	

■ 注意事項

出願時

1. 出願の内容などを確認するために電話、またはメールで連絡を行う場合があります。志願者の電話番号およびメールアドレスは、本学からの連絡を受けることが可能なものを登録してください（発信元：06-6381-8434）。
2. 志願者が連絡に回答しない等のために出願の内容などを確認できなかった場合には、出願を受け付けません。
3. 提出された出願書類は返還しません。
4. 場合により健康診断書の提出を求めることがあります。
5. 出願後の学部・学科などの変更は認めません。
6. 入学検定料の納入の確認および出願書類の受理後、出願資格の確認を行います。確認の結果、出願資格が認められない場合は受験できません。
7. 合格発表後に虚偽等が発覚した場合は、合格および入学の資格を取消します。
8. 出願書類の作成において生成AI（ChatGPT など）を用いてはいけません。

障がい等のある方の受験

受験上の配慮や入学後の学修にもかかわりますので、出願に先立ち余裕を持って、必ず入試広報課に相談してください。また、出願後の不慮の事故による負傷者や疾病者で受験時に特別な配慮等を希望される場合は、速やかに入試広報課に相談してください。ただし、ご希望に添えない場合もありますので、あらかじめご了承ください。

受験時の注意

〔試験室着席まで〕

1. 試験当日は、受験票を持参してください。
2. 受験票を紛失または忘れた場合は、速やかに試験会場入口の担当者、もしくは監督者まで申し出てください。
3. 受験上の諸注意を行いますので、試験開始時刻の30分前（集合時刻）までに入室してください。
4. 自動車・オートバイ・自転車での来場は禁止しています。公共の交通機関をご利用ください。
5. **試験開始後30分以上遅刻した場合は受験できません。**
6. 試験会場では「受験番号」に従って着席してください。
7. 受験票は机上番号の手前に「受験番号」が見えるように置いてください。

〔試験室着席から〕

1. 机上には受験票、筆記用具、時計以外は置かないでください。
辞書・電卓・スマートウォッチ・スマートグラス等のウェアラブル端末や、それらの機能の有無が判別しづらいもの、キッチンタイマー、大型のものなどは時計として使用できません。
2. 携帯電話等の電子機器類は電源を切り、保管方法については監督者の指示に従ってください。
3. 試験開始後の途中退場は認めません。体調不良等の場合は監督者に申し出てください。
4. 試験中に、日常的な生活騒音（緊急自動車のサイレン、空調機器などの運転音、雷や風の音など）が発生した場合でも、特別な救済措置はとりません。
5. 試験会場ではすべて監督者の指示に従ってください。

〔不正行為〕

次のいずれかに該当する場合は不正行為とみなします。試験の中止を命じ当該年度のすべての試験を無効とし、今後の受験も認めません。また入学検定料の返還も行いません。

1. 出願書類や出願条件に虚偽があった場合。
2. 志願者以外の者が本人になりすまして受験をした場合。
3. 監督者の指示に従わなかった場合。
4. 試験中、許可を得ていない用具を机上に置くなど使用した場合。
5. 試験中、スマートフォン、スマートウォッチ、スマートグラス等のウェアラブル端末を身に付けていた場合。
6. 試験中、他の受験者の迷惑となるような行為をした場合。
7. その他、試験の公平性を損なうような行為をした場合。

〔その他〕

昼食が必要な場合は持参してください（学内食堂は営業していません）。

感染症（新型コロナウイルスやインフルエンザ等）の対応

出願後、学校保健安全法で出席停止が定められている感染症（新型コロナウイルスやインフルエンザ等）に罹患し、治癒していない者や、他者への感染の恐れがある者は、必ず試験開始時刻までに入試広報課まで電話連絡の上、受験をご遠慮ください。他の日程への振替などの対応を行います。無連絡または試験開始後の連絡の場合は、欠席扱いとなり、入学検定料の返還または振替は行いません



■ 個人情報の取り扱い

1. 利用目的

出願および入学手続きにあたってご登録いただいた個人情報は、入学試験、合格発表、入学手続きとこれらに付随する業務で利用します。

2. 取り扱い方針

- (1) ご登録いただいた個人情報は厳重に取り扱います。また、上記「1.利用目的」以外には一切利用しません。
- (2) ご登録いただいた個人情報の取り扱いを外部に委託する場合があります。その場合、個人情報を適切に取り扱っていると認められる委託先を選定し、厳重な管理を実施させます。

■ 募集人員

学 部	学 科	募 集 人 員
商学部	商学科	若 干 名 (前期日程・後期日程とも)
経営学部	経営学科	
	ホスピタリティ経営学科	
経済学部	経済学科	
法学部	法学科	
外国語学部	英語学科	
国際学部	国際学科	
情報学部	情報学科	

(注) 募集人員は、一般選抜 中期日程に含みます。

■ 出願資格

2026年4月1日現在、満22歳以上の者で、次の各項のいずれかに該当する者。

1. 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者。
2. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者。
3. 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者。

* 3. の規定により、本学の個別入学試験資格審査を受けようとする者は、入試広報課にお問い合わせください。

■ 選抜内容

1. 小論文の内容については「小論文の内容・キーワード」(前期日程12・13ページ、後期日程14・15ページ)を参照してください。
2. 面接は、教員2名による個人面接を実施し、出願書類に基づき、小論文の内容ならびに志望理由、本学での学修目標、将来の目標などを10分程度で確認します。

選 抜 内 容	試 験 時 間
小 論 文	10時00分 ～ 11時00分
面 接	11時30分 ～

■ 選抜方法

小論文ならびに出願書類に基づき面接を行い「基礎的知識・能力・意欲・適性等」を多面的・総合的に評価して判定します。

■ 出願から合格発表までの流れ

1 出願書類の準備 入試制度の内容を確認 〔準備する書類・印刷する書類〕 ● 入学者選抜要項 ● 志望理由書 ● 卒業証明書  「出願登録」前に準備が必要	2 マイページに登録 大阪学院大学 入試情報サイトの「マイページ」に志願者の住所、氏名、メールアドレス、写真を登録  出願期間の前から登録が可能	3 インターネット出願登録 出願期間に志望学部・学科を登録  出願期間のみ登録が可能
4 出願書類の印刷 志願票、宛名ラベルを印刷 〔印刷する書類〕 ● 志願票 ● 宛名ラベル  「マイページ」から印刷	5 入学検定料の支払い 出願登録完了の画面にある検定料支払いサイトで入学検定料の支払方法を確認して支払い  コンビニ、ATM、クレジットカード等で 出願書類の郵送前に支払い	6 出願書類の郵送 出願に必要な書類を郵便局の窓口から簡易書留・速達で郵送  出願最終日の消印有効
7 受験票 公開期間内に「マイページ」から受験票を印刷 〔印刷する書類〕 ● 受験票  「マイページ」から印刷	8 受験 入学者選抜要項・受験票で試験内容、時間、試験会場、志望学部・学科などを確認、受験票を持参して受験  試験内容、時間、試験会場 志望学部・学科などを確認	9 合格発表 公開期間内に合格速報を入試情報サイトで参照 (可否通知を併せて郵送します) 合格者は1次と2次の手続きを確認  合格発表日から3日間 入試情報サイトで参照

■ 出願書類

1. 出願書類に不備がある場合、出願を受理することはできません。
2. 下記の表の項目の右に「事前準備」の表示がある書類は、作成に時間がかかる場合もあるため、インターネット出願登録の前に準備してください。
3. 「志願票」はインターネット出願で登録した後、「マイページ」から印刷できます。
4. 書類の印刷は、A4用紙（白色、たて、カラー・白黒どちらも可、縮小なし）で行ってください。
5. 出願書類の郵送に必要な「宛名ラベル」を「マイページ」から印刷してください。

志 願 票	➤ 出願登録した後、「マイページ」から印刷し、提出してください。	マイページ
志 望 理 由 書	➤ 添付の用紙に自己経歴（主に就業経歴）を含むテーマに沿って記入し、提出してください。	事前準備
卒 業 証 明 書	出身学校等に作成を依頼、次のいずれかを1通提出してください。 ➤ 高等学校または中等教育学校卒業生および在外教育施設修了者は、出身学校長が証明し、厳封した「卒業証明書」。 ➤ 高等学校卒業程度認定試験もしくは大学入学資格検定の合格者は「合格成績証明書」。合格見込みの者は「合格見込成績証明書」。 ➤ 外国における12年の課程を修了した者は、「修了証明書」。証明書が日本語以外の言語で作成されている場合は、必ず公的機関または出身学校（日本語学校を含む）が公印を押し証明する日本語訳を提出してください。原本と日本語訳が揃っていない場合は受け付けません。また、証明書は原本に限りません。コピーは認めません。 ➤ 文部科学大臣が指定した専修学校の修了者は「修了証明書」。	事前準備

* 「志望理由書」の用紙は、入試情報サイト「入学者選抜要項・出願書類のダウンロード」からダウンロードすることもできます。

■ マイページの登録

出願登録の前にインターネット出願サイトの「マイページ」に氏名などの個人情報を登録してください。

「マイページ」は**出願期間の前**から登録が可能です（登録開始は9月1日を予定）。

1. 登録前の確認

以下の3点を確認してください。

- (1) インターネットに接続可能なパソコン、タブレットなどの環境
- (2) 出願者本人のメールアドレス
 - * 出願内容の問い合わせを行う場合があります。
 - * 迷惑メール設定をしている場合は、送信元「@52school.com」から受信できるように設定してください。
- (3) A4サイズの印刷ができるプリンター環境
 - * 自宅にない場合は、ネットプリントの利用、もしくは所属していた学校に相談してください。

2. 「マイページ」の初回登録

本学公式サイト**の入試情報サイト**から登録してください。

- (1) 「インターネット出願登録」を選択します。
- (2) 画面にある「マイページ」を選択、「マイページを初めてご登録の方」から登録のためのメールアドレスを入力、仮登録してください。
- (3) 仮登録で入力したメールアドレスに、本登録のメールが届きます。
- (4) 本登録のメールの案内に従い「マイページ」の登録を行ってください。

3. 「マイページ」に基本情報の登録

- (1) 「マイページ」にログイン、出願者本人の氏名や住所など「基本情報」を登録してください。
 - * システムの都合で入力が出来ない漢字は、簡単な漢字、略字等に置き換えてください。
 - * 「出身学校等」で出身学校が表示されない場合は「その他の学校」と入力してください。
 - * 出身学校の名称は、提出書類に基づき入試広報課が修正します。
- (2) 基本情報に登録した内容は、出願時に使用する「個人情報」となります。
 - * 基本情報に登録した内容の変更は可能ですが、出願登録を完了した後は出願情報には反映されません。
 - * 出願登録の後に変更が必要となった場合は、「登録内容に誤りがある場合の対応」（7ページ）を参照してください。

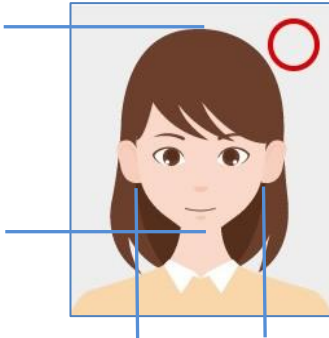
4. 「マイページ」に写真を登録

証明写真機（写真データのダウンロードや取得ができるもの）、スマートフォンやタブレット端末のカメラ機能、デジタルカメラ等で撮影した「写真」を準備の上、登録を行ってください。

写 真 デ ー タ の 条 件	使用できないもの
➢ 出願前3カ月以内に撮影 ➢ カラー写真、上半身・正面、無帽、背景なし（白／青／グレーを基調とした無地）・枠なし ➢ 写真サイズは、100KB以上、5MB以下 ➢ 写真データ形式は「JPG／PNG」のいずれか	➢ 白黒写真 ➢ スナップ写真 ➢ 髪が目にかかっている ➢ 個人が特定し難い ➢ 不鮮明

* 入学後、学生証用として卒業まで使用します。

【適切な写真の例】



- 頭部の大きさが適切（上図線内）
- 前髪、横髪で目と眉を隠さない
- 眉、目元、顔の輪郭が鮮明

【不適切な写真の例】

(1) ×



正面を向いていない

(2) ×



背景がある

(3) ×



かすれている

(4) ×



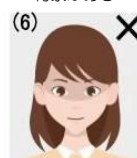
ぼやけている

(5) ×



目が隠れている

(6) ×



前髪で影がでている

(7) ×



背景に影がある

(8) ×



目や口が隠れている

その他

- × 証明写真を撮影したもの
- × 自撮り写真など画像が反転したもの
- × アプリ等で顔等を加工したもの
- × 画質が粗いもの

■ インターネット出願登録

1. 入試情報サイト「インターネット出願登録」から「マイページ」にログイン、「出願登録」を選択した後、「入試制度の選択」で **社会人** を選択してください。
2. 「志望学部・学科」で志望する学部・学科を選択してください。
3. 出願登録の終了後に「マイページ」の「出願確認」から「志願票」と「宛名ラベル」を印刷してください。

* 「志願票」「宛名ラベル」が印刷できない場合は、『「志願票」「宛名ラベル」が印刷できない場合』（8ページ）を参照してください。

日 程	出 願 期 間
前期日程	11月17日（月） 9時00分 ～ 11月26日（水） 20時00分
後期日程	1月30日（金） 9時00分 ～ 2月10日（火） 20時00分

* 24時間アクセス可能ですが、初日は9時00分から、最終日は20時00分までです。

* 入学検定料の支払いが可能な時間は、「入学検定料の支払い」（7ページ）を参照してください。

■ 登録内容に誤りがある場合の対応

入学検定料の支払い状況により対応が異なります。

1. 入学検定料支払い前

- (1) 入試制度、志望学部・学科の登録を誤った場合、新規登録で正しい内容の「出願登録」を行ってください。
* 誤って登録した内容は、入学検定料の支払い期限を過ぎると無効となるため、キャンセル処理等は不要です。
- (2) 基本情報（氏名、生年月日、出身校名、住所など）は、「出願登録」の前に「マイページ」の「基本情報」を訂正してください。
- (3) 訂正後の「志願票」を郵送してください。訂正前の「志願票」を郵送した場合は、入試広報課までご連絡ください。

2. 入学検定料支払い後

- (1) 入試制度、志望学部・学科の登録を誤った場合、変更や訂正は行えませんので、入試広報課までご連絡ください。
- (2) 基本情報（氏名、生年月日、出身校名、住所など）を訂正する場合、印刷した「志願票」の訂正箇所に二重線を引き（訂正印は不要）、赤色の筆記用具で余白に訂正の内容を記入の上、郵送してください。
* 「マイページ」の「基本情報」は訂正できますが、「出願登録」に反映されません。

■ 入学検定料の支払い

入学検定料は、インターネット出願登録後、画面の指示に従い、支払いサイトのURLからコンビニエンスストア、ペイジー（「Pay-easy」のマークのある金融機関のATM）、クレジットカード、ネットバンキングのいずれかの方法を選択の上、支払ってください。

入学検定料	30,000円
-------	---------

1. 入学検定料をコンビニエンスストア、ペイジーで振り込む場合は、**出願登録した日の翌日の23時59分（最終日は、出願登録した当日の23時59分）までに振り込んでください。**この期間を過ぎると出願登録が無効となります。その場合は、出願期間内であれば、出願登録からやり直してください。
* コンビニエンスストアもしくはペイジーを選択した場合、使用する機関で必要な「**払込番号**」等の番号が必要になりますので、メモ等してください。
* 使用するコンビニエンスストアにより、必要な「払込番号」等の名称と内容が異なります。
2. クレジットカード、ネットバンキングでの振り込みは、出願登録と同時に決済となります。
* カード番号などの「登録」ボタンは一度だけクリックしてください。二度以上クリックすると、重複して請求される場合があります。
3. 入学検定料の支払い後に出願登録の内容を変更することはできません。
4. 入学検定料のほかに別途サービス利用料がかかり、利用者の負担となります。
5. 支払いの際に受け取られた領収書等は、提出の必要はありませんが、試験終了まで保管してください（本学から領収書の発行は行いません）。

入学検定料返還

出願が受理されている場合、試験を欠席した場合でも入学検定料は返還しません。

ただし、次の場合に限り、入学検定料を返還します。

1. 入学検定料を払い込み、出願書類を郵送したが、内容等の不備により、出願が受理されなかった場合。
2. 感染症（新型コロナウイルスやインフルエンザ等）に罹患、もしくは罹患した疑いがあり、受験できず、かつ振り替え対応でも受験できなかった場合（無連絡または試験開始後の連絡の場合は、欠席扱いとなり、入学検定料の返還は行いません）。

■ 出願書類の郵送

市販の角形2号（A4）サイズの封筒の表に必要事項を記入した「宛名ラベル」を貼り付け、出願書類を折り曲げずに封入し、郵便局の窓口から簡易書留・速達（出願最終日の消印有効）で郵送してください。

本学が出願書類を受領し、内容を確認した上で不備等がなければ、出願受付が完了します。

■ 「志願票」「宛名ラベル」が印刷できない場合

1. A4用紙に次の項目を転記してください。
「入試制度」「志望学部・学科」「整理番号」「氏名」「住所」「電話番号」「生年月日」
2. 市販の角形2号（A4）サイズの封筒の表に次の住所と「出願書類 在中」を記入し、封筒の裏には志願者の住所と氏名を記入してください。
送付先：〒564-8511 大阪府吹田市岸部南二丁目36番1号 大阪学院大学 入試広報課 行
3. 2. の封筒に1. の転記した紙と「出願書類」を入れ、出願期間内に郵便局の窓口から簡易書留・速達で郵送してください。

■ 受験票

受験票は、次の期間に「マイページ」の「オンライン受験票」でダウンロードできます。

1. 試験日ごとに1枚印刷してください。
2. 不正行為の防止のため、一切の書き込みを禁止します（裏面含む）。
3. 受験票の内容（入試制度、試験日、試験会場、志望学部・学科など）を確認の上、試験日に持参してください。
4. 受験票に記載された内容以外での受験はできません。
5. 受験票には合格速報を参照するためのパスワードが記載されていますので、試験後も大切に保管してください。

日 程	受 験 票 公 開 期 間
前期日程	12月 3日（水）10時00分 ～ 12月 6日（土）10時00分
後期日程	2月 17日（火）10時00分 ～ 2月 21日（土）10時00分

* 24時間アクセス可能ですが、初日は10時00分から、最終日は10時00分までです。

■ 試験日程

試験会場および集合時刻等（試験会場案内は18ページを参照）

日 程	試 験 日	試験会場	入場開始時刻	集合時刻	試験開始時刻
前期日程	12月 6日（土）	大阪学院大学	8時45分	9時30分	10時00分
後期日程	2月 21日（土）				

■ 合格発表

合格発表日から3日間（日曜のぞく）、合格速報として入試情報サイト「合格速報」で合格者の受験番号を発表します。合格速報を参照するには受験票に記載のパスワードを入力してください（本学公式サイトから入試情報サイトに接続してください）。

併せて、合格発表日の初日に合否の通知を速達で発送する予定です（合格者には入学書類等を同封）。

日 程	合 格 発 表 期 間
前期日程	12月 9日（火）10時00分 ～ 12月 11日（木）15時00分
後期日程	2月 27日（金）10時00分 ～ 3月 2日（月）15時00分

* 24時間アクセス可能ですが、初日は10時00分から、最終日は15時00分までです。

* 合否通知は合格発表期間の初日に発送するため、地域によって到着日が異なります。

* 学内掲示による発表は行いません。また、電話などによる合否の照会には一切応じません。

■ 入学手続

合格者は次の入学手続締切日までに入学金・学費および諸会費を納付し、入学手続書類を提出してください（詳しい案内は合格通知に同封します）。

日 程	1 次 締 切 日 入学金	2 次 締 切 日 学費および諸会費 入学手続書類
前期日程	12月 19日（金）	1月 13日（火）
後期日程	3月 11日（水）	

1. 1次締切

期日までに入学金（200,000円）を合格通知に同封されている納付書を使用し、銀行の窓口から納付してください。

2. 2次締切

（1）期日までに学費および諸会費を合格通知に同封されている納付書を使用し、次のいずれかの方法で銀行の窓口から納付してください。

① 初年度年額を一括して納付する方法。

② 初年度前期分を納付する方法（後期分は2026年10月に納付してください）。

（2）期日までに入学手続書類（詳しい案内は合格通知に同封）を郵送してください（消印有効）。

3. 後期日程については、締切日までに入学金・学費および諸会費を納付し、入学手続書類を提出してください（詳しい案内は合格通知に同封します）。

4. 入学手続上の注意事項

（1）締切日までに手続きを完了しない場合は、入学を許可しません。

（2）1次締切日までに入学金を納付した後、2次締切日までに学費および諸会費を納付しなかった、もしくは入学手続書類を提出しなかった場合、入学を許可しません。この場合、入学金は返還しません。

■ 在留カードの更新（在留カードを所有している入学予定者）

在留カードの有効期限が4月末までとなっている場合は、在留期限の延長申請に必要な「入学許可書・在留期間更新申請書（所属機関等作成）」を発行しますので、各自で在留期限の延長申請を行ってください。

1. 書類の発行には、入学金（1次）と学費ならびに諸会費（2次）を納入し、必要書類（卒業証明書を除く）を提出している必要があります。

2. 書類の発行が必要な場合は、2次の締切日以降「入学許可書発行願」を入試広報課に提出してください。

＊ 「入学許可書発行願」は、入試情報サイト「入学手続書類・合格後の住所変更・在留カードの更新」からダウンロードできます。

＊ 更新後の在留カードのコピー（両面）を新入生オリエンテーションの際に学生課に提出してください。

■ 入学前の既修得単位の認定

本学に入学する前に他の大学または短期大学において修得した単位（科目等履修による単位修得を含む）および文部科学大臣が定める大学以外の教育施設においてすでに修得した単位がある場合、入学後に本学の単位として認定することがあります。

既修得単位の認定を希望する場合は、入学後、指定期間内に必要書類を本学教務事務室教務課に提出してください。

■ 入学辞退

入学手続を完了した後に、やむを得ず入学辞退をする場合は、**2026年3月31日（火）17時まで**に本学所定の「入学辞退届」を入試広報課に来学もしくは電話で請求（メールでの請求は受けません）の上、提出してください（**期日必着**）。期日までに「入学辞退届」を提出した場合に限り、入学金を除く学費および諸会費を返還します。

■ 入学金・学費および諸会費

1. 全学部・学科共通事項

（1）2026年度生の入学金・学費および諸会費を示しています。

（2）1年間の学費・諸会費は、前期・後期に分けて納付することができます。

（3）受講する科目によっては、別途実習費等が必要となる場合があります。

2. 大学

(1) 商学部、経営学部、経済学部、法学部、外国語学部、国際学部

(円)

種 別		学 年 学 期	1 年次		2 年次		3 年次		4 年次		計
			前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
入学金			200,000	-	-	-	-	-	-	-	200,000
学 費	授業料		464,000	464,000	464,000	464,000	464,000	464,000	464,000	464,000	3,712,000
	施設設備費		100,000	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000	800,000
諸 会 費	学友会入会金等 *		5,660	-	-	-	-	-	-	-	5,660
	学友会費		2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	16,000
	後援会入会金		5,000	-	-	-	-	-	-	-	5,000
	後援会費		4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	32,000
	卒業記念品費		-	-	-	-	-	-	19,500	-	19,500
	校友会費		-	-	-	-	-	-	15,000	15,000	30,000
合 計			780,660	570,000	570,000	570,000	570,000	570,000	604,500	585,000	4,820,160
年間合計			1,350,660		1,140,000		1,140,000		1,189,500		

* 学友会入会金1,000円と保険料4,660円（4年間分）の合計。

(2) 情報学部（単位制授業料制度）

【単位制授業料制度について】

- ① 授業料が固定費と単位制分（1単位8,000円）に分かれています。
- ② 表中 の「単位制分（1単位8,000円）」の授業料は、履修登録後（入学後）に徴収します。
- ③ 履修登録単位数に応じて各自納入額が異なります。
- ④ 卒業に必要な単位は4年間で124単位です。各年次の履修登録可能な単位数は48単位までで、4年間で最高192単位履修登録可能です。
- ⑤ 履修登録単位数164単位を超える履修登録については、単位制分の授業料は徴収しません。
- ⑥ **卒業に必要な124単位で卒業した場合の4年間の入学金・学費・実験実習費および諸会費総額は5,140,160円です。**

〔164単位履修登録した場合の学費の一例〕

(円)

種 別			学 年 学 期	1 年次		2 年次		3 年次		4 年次		計
				前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
入学金				200,000	-	-	-	-	-	-	-	200,000
学 費	授 業 料	固定費	355,000	355,000	355,000	355,000	355,000	355,000	355,000	355,000	355,000	2,840,000
		単位制 〈単位数〉	192,000 〈24 単位〉	192,000 〈24 単位〉	192,000 〈24 単位〉	192,000 〈24 単位〉	192,000 〈24 単位〉	192,000 〈24 単位〉	80,000 〈10 単位〉	80,000 〈10 単位〉	1,312,000 〈164 単位〉	
	施設設備費		100,000	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000	800,000	
	実験実習費			25,000	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000	200,000
諸 会 費	学友会入会金等 *			5,660	-	-	-	-	-	-	-	5,660
	学友会費			2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	16,000
	後援会入会金			5,000	-	-	-	-	-	-	-	5,000
	後援会費			4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	32,000
	卒業記念品費			-	-	-	-	-	-	19,500	-	19,500
	校友会費			-	-	-	-	-	-	15,000	15,000	30,000
合 計				888,660	678,000	678,000	678,000	678,000	678,000	600,500	581,000	5,460,160
年間合計				1,566,660		1,356,000		1,356,000		1,181,500		

* 学友会入会金1,000円と保険料4,660円（4年間分）の合計。

■ 問い合わせ先

1. 入試に関するお問い合わせ

大阪学院大学 入試広報課

TEL：06-6381-8434（代表） E-mail：adoffice@ogu.ac.jp（入試担当）

月曜日～土曜日（祝日を除く）：9時00分～17時00分

- * ご意見・お問い合わせ内容等の正確な把握等のために、通話を録音させていただきます。
- * インターネット出願の入力方法については入試情報サイト「インターネット出願登録」にある「インターネット出願マニュアル」で操作方法を解説しています（A4用紙30枚程）。必要な場合はダウンロードしてください。

2. インターネット出願の画面操作に関するお問い合わせ

志願受付操作サポート窓口

TEL：0120-752-257

お問い合わせ受付期間：インターネット出願期間のみ利用できます。

毎日：9時00分～20時00分

- * 公衆電話からは利用できません。
- * ご意見・お問い合わせ内容等の正確な把握等のために、通話を録音させていただきます。

■ 小論文の内容・キーワード

前期日程

学 部	内 容	キーワード
商学部	日本的流通の特徴である、多段階卸売制度を掘り崩す SPA(Speciality store retailer of Private label Apparel)が様々な業種で広がっています。SPA はアパレル業界から始まり、日本ではユニクロが最初に全国規模でその手法を取り入れました。SPA は一般に「製造小売」と訳されます。自社ブランド商品を企画から販売まで一元管理することによって、製品の差別化と利益率の最大化を図っています。特にアパレル業界は、従来の多段階流通の結果、繊維産業界内で細分化された多くの産業を成立させ、家内・零細工業を存立させました。しかし系の企画から完成品の販売まで1-2年といった長いリードタイムと、各段階での多くの在庫が必要でした。 SPA はそれらの課題解決に大きな役割を果たし業界のカテゴリーキラーとなりました。一方で、従来業界全体で抱えていたリスクを、実施企業がそれぞれ背負うこととなりました。それらへの対応の仕方、企業の利益幅が大きく異なってきます。またアパレル業界自体が、サステナビリティの課題を抱えています。 現在アパレル業界の SPA は次世代型に進化を遂げています。その代表格が SHEIN です。SHEIN は元々デジタルマーケティングの会社でしたが、その能力をトレンドの把握と市場の AI 予測に活用。EC での販売により在庫も極小化しています。さらに縫製協力会社との連携を強め、ZARA でさえなし得なかった超短納期と低価格でグローバルに市場を席卷、世界中の若者が支持し、推定シェア No1 の地位を獲得しています。	SPA, リードタイム, 在庫, デジタルマーケティング, EC
経営学部	経営のグローバル化に伴い、国際紛争のリスクや地震・風水害等の自然災害のリスクへの対応、温暖化防止といった地球環境への対応、さらに関税や為替レート等の経済的状況の変動は、企業の製品やサービスの売上、諸資源の調達とそのコストなど、企業経営に直接・間接に大きな影響を与えます。このような企業を取り巻くさまざまな経営環境のもとで、企業はそれらに対応して生存発展していく努力をしなければなりません。 このような状況のもとで、経営品質が高いとされる企業とは、企業が国際的に競争力のある経営構造へ質的転換をはかるため、顧客の視点から経営を見直し、自己革新を通じて顧客の求める価値を創造し続ける組織です。わが国で、経営品質という考えが注目されるようになったのは、アメリカでのマルコム・ボルドリッジ国家品質賞を範とした日本経営品質賞が1995年に創設されたのが契機であり、その基本理念では、「顧客本位」で顧客価値を創造すること、他とは異なる「独自能力」をもつこと、社員の一人ひとりの尊厳を守り独創性と知識創造による組織経営のために「社員重視」すること、社会に貢献して社会価値と調和する「社会との調和」ということが重視されています。 (参考：『日本経営品質賞アセスメント基準書』日本経営品質賞委員会、生産性出版)	経営のグローバル化, リスク対応, 地球温暖化防止, 経済環境の変化, 経営品質, 顧客本位, 独自能力, 社員重視, 社会との調和
経済学部	経済学は、理論・政策・歴史の3つの面から捉えることができます。 経済理論は、ミクロ経済学とマクロ経済学から成っています。ミクロ経済学の中核は、市場における需要と供給の作用によって価格と生産量が決定される価格メカニズムにあり、社会的余剰を最大化することで資源の最適配分を達成します。マクロ経済学は、国民所得論とも言われ、総需要を構成する消費、投資、政府支出、租税、純輸出によって、国民所得が決定されます。その際、限界消費性向が鍵となり、総需要の構成要素の増減による乗数効果が期待されます。 経済政策は、財政政策と金融政策が主流です。いずれも、マクロ経済学をベースにしています。財政政策では、好不況に応じて、政府支出の増減、増減税を通じて、景気安定を図ります。金融政策では、やはり好不況に応じて、貨幣供給量（マネーサプライ）を調整することで景気対策を行います。 経済学の歴史では、ある時代と経済学者との関連が重要です。特に、産業革命期のアダム・スミスと世界恐慌期のジョン・メイナード・ケインズがよく知られています。スミスは、ピン製造を例にして、分業による生産性の向上を説き、増加した生産物が労働者階級にまで広く分配される資本主義の経済システムを明らかにしました。ケインズは、世界恐慌の時期に、政府が公共事業を中心とした財政政策を行うことで需要を創り出し、景気回復を目指す指針を提示しました。 このように、経済学は理論・政策・歴史という観点から経済社会の安定と成長を目指します。	ミクロ経済学, マクロ経済学, 財政政策, 金融政策, 産業革命, 世界恐慌, アダム・スミス, ケインズ

前期日程

学 部	内 容	キーワード
法学部	家族は大家族から核家族へ移行し、そして現在では、一人暮らしが増加傾向を示しています。このように家族の変遷が伝えられることが増えてきました。このような社会の変遷の中で、親と子の関係に注目すれば、それぞれに担うべき役割が変化しているという特徴があります。親は子を養い、教育する義務を負います。その親自身も仲違いで離婚に至ってしまうことも多く、父と母の役割を十分に果たすことができなくなってしまうことも多々あるのが現状です。 また老親になれば、子から放置されたり、虐待されたりしてしまうことも、見かけられます。孤独死ということもニュースとして伝えられます。 このような社会において、現在社会では、親は子に対してどうあるべきか。また子は親に対していかにあるべきかについて、一度考えてください。現代社会が直面しているこのような家族を取り巻く問題を解決するために、今、身の回りに起こっている変化に気づくことが大切です。君たちの身の回りで、今まで常識とされていたことに疑いが持たれ始めています。このようなことに興味を持ち、問題を発見することができますか。これは、何も特に難しいことではありません。まず、身の回りの変化に気づきそれを題材として考えてみるのです。	大家族、核家族、離婚と共同親権、育児放棄、親の扶養、親の判断力の低下、孤独死、家族の絆
外国語学部	私たちの英語とのかかわり方にはおおまかに次の三つが考えられます。1)教科としての英語、2)教養としての英語、3)実用としての英語です。 教科としての英語は入試・進学・昇進のため、教養としての英語は個人の楽しみや興味の追及などです。実用は、留学やビジネス、観光などを目的とします。かつての英語教育は教科や教養のためのものに傾きがちでしたが、近年は実用が重視されるようになってきました。「教科や教養のための英語」対「実用としての英語」のどちらを取るかという論争が起こったこともあります。また、かつては、修行としての英語という考え方が提唱されたこともありました。 実際には、三つのどれか一つだけに当てはまるというものではないでしょう。学校では、実用を目標としながら、教科・教養と融合させることが多いかもしれません。また、時とともに変わっていくこともあるでしょう。これら以外の英語へのかわり方もあるかもしれません。自分自身を振り返ったり、将来を展望する時、英語とのかかわり方のパターンやその推移で考えてみるのもよいかもしれません。	英語とのかかわり方、教科としての英語、教養としての英語、実用としての英語、留学
国際学部	近年、異常気象や大規模な自然災害が世界各地で頻発し、人類は深刻な気候変動問題に直面しています。2023年の世界の年平均気温は、観測史上最高となり、国際連合のグテーレス事務総長の「地球温暖化の時代は終わり、地球沸騰化の時代が到来した」との発言は、大きな注目を集めました。このまま世界の平均気温の上昇が続けば、農業・漁業生産への影響や感染症リスクの増加など、私たちの生活基盤が大きく揺らぎかねません。 地球規模の気候変動問題に対応するため、国連気候変動枠組条約締結国会議(COP)が毎年開催され、具体的な目標や対応策についての協議が行われています。しかし、公害などの経験を経て経済成長を果たした先進国と、現在開発の途上にある国々では、気候変動がもたらす問題や、対応への考え方も異なります。特に、国家規模や経済特性が個々に異なる途上国では、個別の状況に応じた対応が不可欠となっています。 国境のない気候変動問題は、人類共通の課題であり、先進国・途上国の区別なく、国際社会が連帯して取り組む必要があります。それと同時に、国家の経済活動は、人々の日常生活や企業活動で成り立っていることから、一人ひとりが地球市民として、気候変動への関心を持ち、環境に配慮した行動を行うことも重要となってきます。	気候変動問題、地球温暖化、国連気候変動枠組条約締結国会議(COP)、先進国と途上国、企業、地球市民
情報学部	情報通信技術(ICT)は、過去数十年間で驚異的な進歩を遂げました。ICTの進歩により、人々は常にインターネットにアクセスできるようになり、ビジネスや個人の生活に大きな変化がもたらされました。またビッグデータの解析により、企業や行政機関は傾向やパターンを把握し、意思決定やサービスの最適化に活用することができます。 また近年のAI技術の急速な進歩において、ディープラーニングの発展が大きな役割を果たしています。ディープラーニングにより、高度なパターン認識や予測が可能になり、テキストや音声などの自然言語データを理解し、処理する自然言語処理技術の性能が飛躍的に向上し、機械翻訳、文書要約、感情分析などが実用化されています。コンピュータビジョン分野では高い精度の物体検出、画像分類、顔認識が実用化されています。さらに生成AIを用いて、文章や音声、画像などのコンテンツ制作、プログラムコードの作成など、様々なものが生成できるようになってきました。 しかし一方で、情報通信技術やAI技術の進歩や利用の進展に伴い、いくつかの社会的な課題も生じています。これから大学で情報分野を学修するに当たり、将来の進路をしっかりと考えて、今後の情報通信技術の進歩、近未来社会の課題などについて理解を深めてください。	情報通信技術、IoT、ビッグデータ、ロボット、デジタル仮想空間、Society 5.0、SNS、情報セキュリティ、デジタル格差、デジタル中毒、ネット犯罪、AI、ディープラーニング、生成AI、プライバシー、著作権、フェイク情報、AI活用のリスクと便益、AI活用と倫理、情報教育、AIと人間との共生

後期日程

学 部	内 容	キーワード
商学部	近年百貨店の販売・店舗数が激減しています。かつては小売ルートの主要な地位を占めていたことからすると、隔世の感があります。百貨店は産業革命により到来した、大量生産・大量消費文化を支える販売形態として誕生したと言われています。日本においては20世紀の初頭、三越が陳列式販売を取り入れ、ワンストップ販売を開始したところから始まります。また大丸が「どこよりも良い品をどこよりも安く」を掲げて販売したことからわかるように、百貨店は富裕層のためのものではなく、中産階級のものでした。 戦後の高度成長期を経て、中産階級の拡大とともに、百貨店も拡大を続け、地方にも多くの百貨店が開業しました。しかしバブルが崩壊した1990年代以降、消費の二極化、中産階級の縮小とともに、百貨店への求心力は弱まりました。それに人口減が拍車をかけました。特に地方においてその傾向は顕著で、倒産、合併が相次いでいます。対抗勢力のショッピングモールの存在も脅威であり続けています。百貨店は単なる買い物の場を超え、人が集まる場としての利点を生かし、根本から存在価値を見直して、生き残りをかけたビジネスモデルの再構築を迫られています。	百貨店, ショッピングモール, 地方, 地域, ビジネスモデル
経営学部	経営のグローバル化に伴い、国際紛争のリスクや地震・風水害等の自然災害のリスクへの対応、温暖化防止といった地球環境への対応、さらに関税や為替レート等の経済的状況の変動は、企業の製品やサービスの売上、諸資源の調達とそのコストなど、企業経営に直接・間接に大きな影響を与えます。このような企業を取り巻くさまざまな経営環境のもとで、企業はそれらに対応して生存発展していく努力をしなければなりません。 このような状況のもとで、経営品質が高いとされる企業とは、企業が国際的に競争力のある経営構造へ質的転換をはかるため、顧客の視点から経営を見直し、自己革新を通じて顧客の求める価値を創造し続ける組織です。わが国で、経営品質という考えが目目されるようになったのは、アメリカでのマルコム・ポルドリッジ国家品質賞を範とした日本経営品質賞が1995年に創設されたのが契機であり、その基本理念では、「顧客本位」で顧客価値を創造すること、他とは異なる「独自能力」をもつこと、社員の一人ひとりの尊厳を守り独創性と知識創造による組織経営のために「社員重視」すること、社会に貢献して社会価値と調和する「社会との調和」ということが重視されています。 （参考：『日本経営品質賞アセスメント基準書』日本経営品質賞委員会、生産性出版）	経営のグローバル化, リスク対応, 地球温暖化防止, 経済環境の変化, 経営品質, 顧客本位, 独自能力, 社員重視, 社会との調和
経済学部	経済学は、理論・政策・歴史の3つの面から捉えることができます。経済理論は、ミクロ経済学とマクロ経済学から成っています。ミクロ経済学の中核は、市場における需要と供給の作用によって価格と生産量が決定される価格メカニズムにあり、社会的余剰を最大化することで資源の最適配分を達成します。マクロ経済学は、国民所得論とも言われ、総需要を構成する消費、投資、政府支出、租税、純輸出によって、国民所得が決定されます。その際、限界消費性向が鍵となり、総需要の構成要素の増減による乗数効果が期待されます。 経済政策は、財政政策と金融政策が主流です。いずれも、マクロ経済学をベースにしています。財政政策では、好不況に応じて、政府支出の増減、増減税を通じて、景気安定を図ります。金融政策では、やはり好不況に応じて、貨幣供給量（マネーサプライ）を調整することで景気対策を行います。 経済学の歴史では、ある時代と経済学者との関連が重要です。特に、産業革命期のアダム・スミスと世界恐慌期のジョン・メイナード・ケインズがよく知られています。スミスは、ピン製造を例にして、分業による生産性の向上を説き、増加した生産物が労働者階級にまで広く分配される資本主義の経済システムを明らかにしました。ケインズは、世界恐慌の時期に、政府が公共事業を中心とした財政政策を行うことで需要を創り出し、景気回復を目指す指針を提示しました。 このように、経済学は理論・政策・歴史という観点から経済社会の安定と成長を目指します。	ミクロ経済学, マクロ経済学, 財政政策, 金融政策, 産業革命, 世界恐慌, アダム・スミス, ケインズ

後期日程

学 部	内 容	キーワード
法学部	家族は大家族から核家族へ移行し、そして現在では、一人暮らしが増加傾向を示しています。このように家族の変遷が伝えられることが増えてきました。このような社会の変遷の中で、親と子の関係に注目すれば、それぞれに担うべき役割が変化しているという特徴があります。親は子を養い、教育する義務を負います。その親自身も仲違いで離婚に至ってしまうことも多く、父と母の役割を十分に果たすことができなくなってしまうことも多々あるのが現状です。 また老親になれば、子から放置されたり、虐待されたりしてしまうことも、見かけられます。孤独死ということもニュースとして伝えられます。 このような社会において、現在社会では、親は子に対してどうあるべきか。また子は親に対していかにあるべきかについて、一度考えてください。現代社会が直面しているこのような家族を取り巻く問題を解決するために、今、身の回りに起こっている変化に気づくことが大切です。君たちの身の回りで、今まで常識とされていたことに疑いが持たれ始めています。このようなことに興味を持ち、問題を発見することができますか。これは、何も特に難しいことではありません。まず、身の回りの変化に気づきそれを題材として考えてみるのです。	大家族、核家族、離婚と共同親権、育児放棄、親の扶養、親の判断力の低下、孤独死、家族の絆
外国語学部	ChatGTP の公開以降、AI を教育に取り入れる試みが加速しています。英語教育の分野でも教員個人でさまざまな取り組みがなされ、特にライティングに関しては研究会、講演などが多く催されています。 英語教員の自動翻訳などに対する対応はさまざまで、大きく分けると、1) 積極的に奨励か黙認、2) 禁止のいずれかになるでしょう。積極的に導入した実践パターンの一つとして、自力で英語を書いた後、AI に添削・指導してもらい、その英文をアプリで音声化し、発表の練習をするというものがあります。AI 導入以前と比べ、内容が充実し、表現がより複雑化し、文法・発音などのミスが減少します。問題は、宿題の場合で、AI 禁止としている教員も多いと思われます。しかし、ChatGTP 以前に後戻りできない以上、教室外で絶対禁止を徹底させるのは難しいでしょう。そもそも教員自身も ChatGTP に教案を作らせるなど活用が相当に広まっています。 ChatGTP は、教員側の対応に関わらず、宿題での使用などの形で、静かに、ひそやかに、確実に広まっていくことが予想されます。教員はこれからの時代に何ができるのかを模索し、より充実した授業・教育を日々行う努力をせねばなりません。そのような趣旨で今も各所で教員向けの研究会などが開かれているのです。	ChatGTP、ライティング、宿題、語学教員

後期日程

学 部	内 容	キーワード
国際学部	コロナ禍を経て、人々の移動や経済活動が活発になる一方で、観光地に観光客が過度に押し寄せることによる「オーバーツーリズム」が深刻な問題となっています。有名観光地に訪問客が大勢押し寄せることで、公共交通機関の混雑や道路渋滞が慢性的に発生したり、民有地への立ち入りやごみのポイ捨てなどにより、地域住民の生活環境が悪化し、日常生活に支障をきたしたりする事例も増えています。 最近では、京都や鎌倉などの伝統的な観光地だけではなく、富士山の眺望スポットや人気アニメの舞台、SNS で話題となった場所などにも観光客が集中し、全国各地でオーバーツーリズムの影響が拡大しています。オーバーツーリズムは、観光客の満足度を低下させるだけではなく、地域住民の生活の質の低下や、自然環境への負荷の増大など、観光地を訪れる側と受け入れる側の双方に負の影響をもたらします。 観光客が集中する要因の一つに、海外からの訪日外国人旅行者の増加があげられます。日本政府観光局によれば、2003年に521万人だった訪日外国人旅行者数は、コロナ禍の影響で一時激減したものの、2024年には3,687万人に達し、この20年間で大幅に増加しました。これに伴い、文化や言語、慣習やマナーの違いによるトラブルも発生しています。グローバル化が進展する現代社会においては、観光地を訪れる側と観光客を受け入れる側の双方が満足できる、持続可能な観光のありかたが求められています。	観光客、オーバーツーリズム、SNS、地域住民、生活環境、満足度、訪日外国人旅行者、文化や言語、慣習やマナー、グローバル化
情報学部	情報通信技術（ICT）は、過去数十年間で驚異的な進歩を遂げました。ICT の進歩により、人々は常にインターネットにアクセスできるようになり、ビジネスや個人の生活に大きな変化をもたらされました。またビッグデータの解析により、企業や行政機関は傾向やパターンを把握し、意思決定やサービスの最適化に活用することができます。 また近年の AI 技術の急速な進歩において、ディープラーニングの発展が大きな役割を果たしています。ディープラーニングにより、高度なパターン認識や予測が可能になり、テキストや音声などの自然言語データを理解し、処理する自然言語処理技術の性能が飛躍的に向上し、機械翻訳、文書要約、感情分析などが実用化されています。コンピュータビジョン分野では高い精度の物体検出、画像分類、顔認識が実用化されています。さらに生成 AI を用いて、文章や音声、画像などのコンテンツ制作、プログラムコードの作成など、様々なものが生成できるようになってきました。 しかし一方で、情報通信技術や AI 技術の進歩や利用の進展に伴い、いくつかの社会的な課題も生じています。これから大学で情報分野を学修するに当たり、将来の進路をしっかりと考えて、今後の情報通信技術の進歩、近未来社会の課題などについて理解を深めてください。	情報通信技術、IoT、ビッグデータ、ロボット、デジタル仮想空間、Society 5.0、SNS、情報セキュリティ、デジタル格差、デジタル中毒、ネット犯罪、AI、ディープラーニング、生成AI、プライバシー、著作権、フェイク情報、AI 活用のリスクと便益、AI 活用と倫理、情報教育、AI と人間との共生

■ よくある質問

Q1. 出願登録したのですが、入学検定料を納付するのを忘れていました。

A1. 入学検定料の納付は、インターネット出願で登録した日の翌日の23時59分（最終日は登録した当日の23時59分）までです。その時間を過ぎると支払いができなくなります。その場合は、出願期間内であれば再度登録し、入学検定料を納付してください。

ただし、出願期間を過ぎた場合は納付できません。

Q2. 出願登録し、入学検定料も納付したのですが、出願書類の郵送を忘れていました。

A2. 至急、郵便局の窓口から簡易書留・速達で郵送してください（出願最終日の消印有効）。出願期間を過ぎている場合は、入試広報課までご連絡ください。

Q3. 名前に旧漢字などを使えますか？

A3. 氏名等に使用できる漢字の表記はJIS第2水準（例：高→高、斎→齊、邊・邊→辺など）までです。JIS第2水準にない場合は、別の表記に換えることがありますのでご了承ください。

Q4. 出願にはスマートフォンまたはタブレットは使えますか？

A4. 使用できます。ただし、志願票など郵送が必要な書類（5ページを参照）があります。スマートフォンまたはタブレットから登録した後、プリンターが繋がったパソコンから「マイページ」にログイン、「出願確認」から登録内容の確認後、印刷を行ってください。

Q5. パソコン（インターネット環境）がありません。

A5. 所属していた学校等で利用できないかご相談ください。それでも利用が難しい場合は、至急、入試広報課までご連絡ください。なお、出願期間であっても対応できない場合があります。

Q6. 出願登録後に「志願票」と「宛名ラベル」の「印刷ページ」のボタンを押したのですが、何も表示されません。

A6. 利用しているブラウザによっては画面に表示されない場合があります。

画面の左下に「shigan.pdf」「atena.pdf」という表示が出ている場合は、表示をクリックすると画面に表示されます。また、画面の左下の表示がない場合はパソコンの「ダウンロード」ファイルに格納されています。画面にあるPCアイコンをクリックするか、エクスプローラを使って「ダウンロード」ファイルを開くと「shigan.pdf」と「atena.pdf」があります。

➤ 志願票 = shigan.pdf 宛名ラベル = atena.pdf

➤ 見つからない場合は、『「志願票」「宛名ラベル」が印刷できない場合』（8ページ）を参照してください。

Q7. 受験票をiPhoneにダウンロードしましたが、画面に何も表示されません。

A7. 画面下部にダウンロードボタンが表示されている場合、ボタンを押してダウンロードしてください。

ダウンロードした受験票は、Adobe Acrobat Readerで表示してください。Adobe Acrobat Readerをお持ちでない場合はApp Storeからダウンロード（無料）して設定してください。

iPhoneを使用している場合、ブラウザはSafariを利用ください。

モバイル環境から印刷ができない場合は、パソコン等を使用して必ず印刷してください。

■ 試験会場案内

- * 受験票を確認し、間違いのないよう到来してください。
- * 試験会場（大阪学院大学・大阪学院大学短期大学部）の下見は可能ですが、教室内に立ち入ることはできません。
- * 駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。
- * 学舎建設工事に伴う車両の出入りがある箇所については、係員の指示に従ってください。
- * 駐輪場は閉鎖していますので、公共交通機関をご利用ください。

試験会場（大阪学院大学）

大阪府吹田市岸部南二丁目36番1号

- * JR 京都線「岸辺」駅南口から徒歩5分
- * 阪急京都線「正雀」駅西口から徒歩5分

- 試験室の表示方法は次のとおりです。
(例) 13-03-08 ……13号館3階08教室



大阪学院大学 入試広報課

〒564-8511 大阪府吹田市岸部南二丁目36番1号 Tel: 06-6381-8434 (代表)

2026年度 志望理由書

入試広報課記入欄

2

氏 名	
志望学部・学科	

[illegible]